

21世紀型都市水循環系の構築のための 水再生技術の開発と評価

[▶ HOME](#)

研究背景

研究課題

▶ 活動状況

研究成果

▶ **メンバー**

▶ [リンク](#)

▶ CRESTとは

[▶ Contact us](#)

更新情報

- 2015年3月12日 シンポジウム終了報告
- 2015年3月6日 シンポジウム情報
- 2015年2月25日 シンポジウム情報
- 2015年2月12日 活動状況、シンポジウム情報
- 2013年10月10日 全体会合、領域シンポジウム



研究概要

現在あるいは気候変動などによって将来さらに深刻化すると予想される国内外の様々な水問題への適応策となる、物理的・社会的な水利用システムの創出を目指しています。

革新的な水処理技術や水資源管理システムによって、水の質と量の統合的な最適化を行い、エネルギー、コスト、環境負荷、健康・環境への安全性、地域社会の状況などの観点から もっとも合理的で持続可能な水資源の利用システムを提起し、かつ、実社会への適用性を十分に配慮した研究です。

具体的には、水の輸送とカスケード利用を考慮した河川水、湖沼水、下水、下水処理水に含まれる 利用用途と安全性、エネルギー、環境負荷の特徴を明らかにします。また、新しいシステムと 従来型の都市水利用システムを安全性、エネルギー、環境面で比較、評価し、地域に適した カスタムメイドなシステムを提案します（下図）。

(CRESTホームページより抜粋)

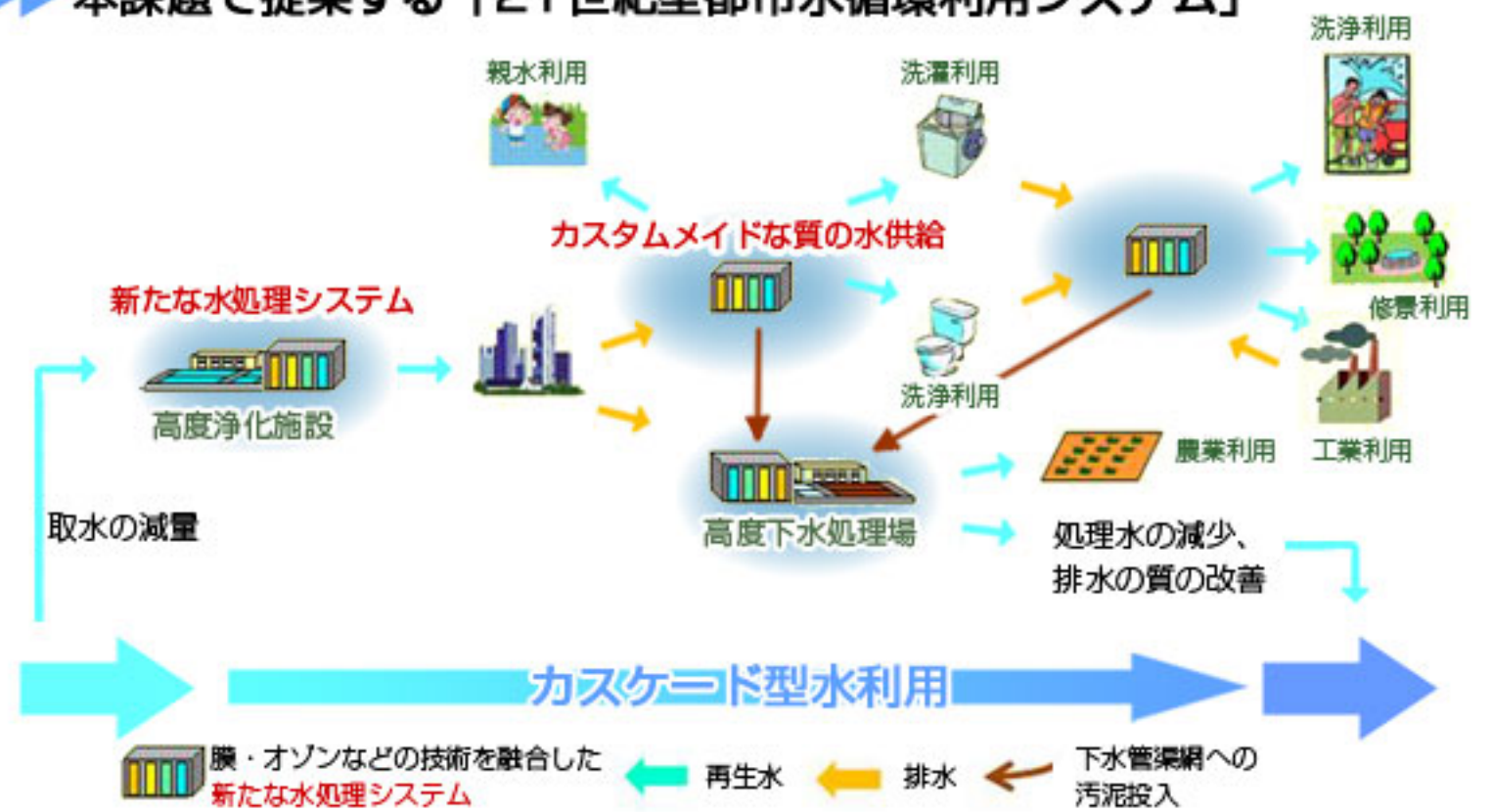
新着情報

- 2015年3月10-11日に開催致しました『第3回21世紀型都市水循環系構築のための再生技術開発と評価に関するシンポジウム』は無事終了致しました。
- 多くの方々にご参加頂き誠にありがとうございます。
- 当日のプログラム等は[こちら](#)に掲載しております。

▶▶ 20世紀型都市水利用



▶▶ 本課題で提案する「21世紀型都市水循環利用システム」



新たな水処理システムの開発による一過型からカスケード型水利用への変換により、取水排水を減らし、環境負荷を軽減し、エネルギー消費を抑制する都市水循環システムを構築